



PRESS RELEASE
1st March 2021

SUVテイストのMPV、PEUGEOT RIFTERに 新たにGTを投入し、新ラインナップへ変更



Groupe PSA Japan株式会社（本社：東京都目黒区、社長：木村隆之）は、3月1日（月）よりPEUGEOT（プジョー）ブランドの人気MPV、RIFTER（リフター）に上級グレードのGTを投入し、新ラインナップへと変更いたしました。

プジョーのリフターは、MPV、ミニバンと呼ばれるジャンルでありながら、オフロードに対応する性能とスタイルを併せ持ったSUVテイストで独自の存在感を発揮し人気となっています。具体的には、よりアクティブな走破性のためのグリップコントロールや高い地上高を備え、2008、3008、5008のプジョーSUVラインの一角を占めているともいえる存在です。今回、このリフターに、上級グレードとしてGTを投入いたします。なお、ローンチ時の導入記念モデルのGT Line First Limited は在庫限りで終了となります。

RIFTER GT

車体各部のエンブレムをGTに変更。マルチパノラミックルーフは標準です。



RIFTER GT エクステリア／インテリア



RIFTER Allure
Allureの変更はありません



RIFTER Allure エクステリア／インテリア

RIFTERグレード構成

モデル名	ボディ	パワートレイン	トランスミッション	税込価格
RIFTER Allure	5ドアMPV	1.5 ℓ直列4気筒 ターボディーゼル 96kW/3,750rpm(130ps) 300Nm/1,750rpm	8速オートマチック EAT8	¥3,390,000
RIFTER GT	5ドアMPV	1.5 ℓ直列4気筒 ターボディーゼル 96kW/3,750rpm(130ps) 300Nm/1,750rpm	8速オートマチック EAT8	¥3,610,000

PEUGEOT Press Contact

<https://newsroom.groupepsajapan.jp/peugeot>

Groupe PSA Japan株式会社

広報室 / pr@groupepsajapan.jp

報道関係以外のお問い合わせ / プジョーコール TEL : 0120-840-240

PEUGEOT

プジョーはクリエイティブでグローバルな、より上を目指すジェネラリストブランドです。その価値観は、Excellence（卓越性）、Allure（魅力）、Emotion（感情）です。世界160カ国以上で10,000の販売拠点を持つプジョーは、2020年には世界で120万台近くを販売しました。創業210周年を迎えたプジョーは、2021年に、その個性とタイムレスを強調した紋章で、あらたなアイデンティティを打ち出します。乗用車、商用車共に電動化*版を全モデルで展開し、シリーズ化したことに加え、プジョーは、ネオ・パフォーマンスという新たなコンセプトを定義いたしました。508 PEUGEOT Sport Engineeredは効率とパフォーマンスを兼ね備えた、このあらたなシリーズの皮切りとなるモデルになります。なお、日本では2020年度の販売登録台数で前年比+1.12%の10,739台とコロナ禍においても好調なセールスを記録しています。